

チェロとピアノとヴァイオリンによる クラシックコンサート

A Classical Concert



Pf. 海野春絵

Vn. 西本幸弘

演奏曲目

- ♪メンデルスゾーン作曲
『ピアノ3重奏曲第1番二短調 作品49』
- ♪エルガー作曲
『愛の挨拶』
- ♪シューベルト作曲
『魔王』（海野幹雄：編）
- ♪映画『おくりびと』のテーマ など

Vc. 海野幹雄

2012 10月27日 (土)
14:00 ~ (開場 13:30)

「全国各地で活躍する、今最も注目を集めているチェリスト・海野幹雄が、信頼する仲間たちと共に坂城町文化センターに登場します。共演者は、室内楽奏者として多くの演奏家から信頼の厚いピアニスト、海野春絵。そして、ヴァイオリンは、最近若くして仙台フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターに就任したばかりの新進気鋭ヴァイオリニスト、西本幸弘。

この3名による、美しく華やかな演奏にご期待下さい。
文化祭に併せましては、大勢のご来場をお待ちしております。」

文化センター 1階 大会議室 ※入場無料
(普段着でお気軽におこしください。会場内での飲食はご遠慮ください。)

『さかきふれあい大学教養講座 // 坂城町文化祭記念コンサート』

海野幹雄（チェロ）

音楽一家に生まれ（父は元N響コンサートマスター海野義雄、母は元都響首席チェリスト海野ユキ恵）、14歳より母にチェロの手ほどきをうける。桐朋女子高等学校音楽科（共学）を経て、桐朋学園大学アンサンブルディプロマコース修了。その後、洗足学園大学ソリストコースにおいて更に研鑽を積む。これまでに、第20回霧島国際音楽祭特別奨励賞、第14回川崎市音楽賞コンクール最優秀賞、第7回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション入選、第12回全日本ソリストコンテストグランプリ等、数々の賞を受賞。在学中よりNHK交響楽団にエキストラ奏者として度々参加。東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック、関西フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団等に首席チェロ奏者として客演している。ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラや紀尾井シンフォニエッタ東京等にも度々参加。2008年、日本演奏連盟主催により東京文化会館にてデビューリサイタルを行う。2009年には東急ケーブルテレビ「イツコム」に於いて3度目となるテレビリサイタルを開催。また同年より毎年、銀座王子ホールにてリサイタルを開催し、好評を得ている。2009年5月より月一回のペースで「Salon de violoncello」と題し、横浜市イギリス館においてサロンコンサートシリーズを行い、2012年7月現在既に30回を数え、好評を得ている。また（財）地域創造主催事業「公共ホール音楽活性化事業（おんかつ）」登録アーティストとしても活躍の場を広げ、指揮・編曲・出版の分野でも活動、現代音楽の演奏にも定評がある。映画「おくりびと」では12人のチェリストの一人としてサウンドトラックのレコーディングに参加した。3.11の震災以降は、度々被災地へ赴き慰問演奏を積極的に行っている。これまでにチェロを倉田澄子、堤剛、木越洋、山崎伸子、ルートヴィヒ・クヴァントの各氏に師事。トウキョウ・モーツァルト・プレイヤーズ、スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウ、東京フィロスケアルテット、室内オーケストラARCUS（アルクス）、アンサンブルデュナミス、チェンバー・ソロイスト KANAGAWA メンバー。NPO 法人「ハマのJACK」理事。

海野春絵（ピアノ）

6才よりピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。高校、大学共に卒業演奏会に出演。その後同大学研究科にて研鑽を積む。第45回全日本学生音楽コンクール東京大会中学校の部第2位。ロゼ・ピアノコンクール第1位。第22回ピティナ・ピアノコンペティション特級の部グランプリ。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団と共演。桐朋在学中より様々な楽器の伴奏活動を始め、讀賣新人演奏会、演連コンサート等各地の演奏会に多数出演。第20回日唄文化協会フレッシュコンサートにて最優秀共演者賞受賞。近年では、N響メンバー等との室内楽活動も積極的に行っている。また2005年より、横浜市内の小学校にてPTNA主催「クラスコンサート」に多数出演。これまでにピアノを竹内淑子、狩野美紀子、深沢亮子、上野久子の各氏に、室内楽を白石隆生、田中麗子の各氏に師事。NPO 法人「ハマのJACK」メンバー、桐朋学園大学弦楽器科嘱託演奏員。

西本幸弘（ヴァイオリン）

札幌市出身。6才よりヴァイオリンをはじめる。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。その後、英国王立北音楽院（RNCM）より奨学金を受け留学し、首席で荣誉付ディプロマ取得。同音楽院より the John Barbirolli/Laurence Turner Memorial Prize を含め数々の褒賞を受賞。今までに国内外のオーケストラと共演。エイラット室内楽音楽祭（イスラエル）、ザルツブルク音楽祭、国連チャリティコンサートにて招待演奏。イギリスにて、NISHIMOTO TRIO、インラーニ・カルテットを結成し、ウィグモアホール（ロンドン）など著名なホールで演奏。レスター国際音楽祭（イギリス）、ハイドン国際音楽祭（イギリス）、イギリス国営放送（BBC3）、オーストラリア国営放送（ABC）などにも出演。活動の幅は多岐にわたり、多くの映画音楽などのレコーディングに参加。NHK BS1『列島ニュース』オープニングテーマ曲を演奏。2011年、自身が主宰するニュージャンルグループ〈Rain Cats & Dogs〉を結成し、活動は好評を博している。ふもとのこどもオーケストラ（御殿場市）の音楽監督として後進指導、各種施設での訪問ボランティア演奏などのアウトリーチ活動にも精力的に取り組んでいる。自身が掲げる《VIOLINable》をテーマに、セルフプロデュースするコンサートを定期的に開催中。ヴァイオリンを上木節子、山崎量子、北本和彦、大谷康子、田中千香士、澤和樹、ヤール・クレスの各氏に師事。仙台フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、東京フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団など多くのオーケストラでゲストコンサートマスターとして客演を重ね、2012年10月より、仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターに就任。コニアと英国と僕（ブログ）：<http://www.ameblo.jp/stefanoconia/>